

急性期の専門的医療を行う施設の 役割分担等の考え方(案)

搬送～急性期の診療提供体制のイメージ

啓発

脳卒中急性期の専門的医療を行う施設

高度な専門的医療を行う施設

治療適応に応じた、適切な連携

専門的医療を行う施設

治療適応に応じた、適切な連携

主に初期対応を行う施設

救急搬送の場合

患者が直接
受診する場合

脳卒中を
疑った
場合

脳卒中を
疑わなかった
場合等

発症

搬送

診断

治療

脳卒中急性期の診療を行う施設の役割分担のイメージ

脳卒中急性期の専門的医療を行う施設

高度な専門的
医療を行う施設

24時間体制で血管内治療、外科治療が可能

- ・治療適応の判断
- ・tPA療法
- ・血管内治療
- ・脳外科手術
- ・早期リハビリテーションの実施
- ・地域連携クリティカルパスの導入・診療計画作成の実施
- ・地域教育・医療従事者教育
- ・専門的医療を行う施設を支援できること



治療適応に応じた、適切な連携

専門的医療を
行う施設

24時間体制でtPA療法が可能

- ・治療適応の判断
- ・tPA療法
- ・早期リハビリテーションの実施
- ・地域連携クリティカルパスの導入・診療計画作成の実施
- ・高度な専門的医療を行う施設と連携体制をとること



治療適応に応じた、適切な連携

主に初期対応を
行う施設

脳卒中と的確に診断し、専門的医療を行う施設への転送が可能

高度な専門的医療を行う施設に必要な医療資源イメージ

施設	<ul style="list-style-type: none">・脳卒中ケアユニット(SCU)もしくはそれに準ずる設備・特定集中治療室(ICU)・24時間体制の手術室
機器	<ul style="list-style-type: none">・24時間体制の脳血管撮影装置・24時間体制のCT(CTA)/MRI・経頭蓋ドップラー超音波
人員	<ul style="list-style-type: none">・脳血管内治療専門医・脳神経外科専門医・その他脳卒中診療に従事する医師(脳卒中医、神経内科医、脳神経外科医等)・リハビリテーションに従事する医師・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師・診療放射線技師、臨床工学技士、臨床検査技師・退院調整部門

○高度な専門的医療を行う施設に必要な医療資源の項目を明確にする必要があるのではないか。

専門的医療を行う施設に必要な医療資源イメージ

施設	
機器	・24時間体制のCT(CTA)/MRI
人員	・脳卒中診療に従事する医師(脳卒中医、神経内科医、脳神経外科医等) ・リハビリテーションに従事する医師 ・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 ・診療放射線技師、臨床検査技師 ・退院調整部門

○専門的医療を行う施設に必要な医療資源の項目を明確にする必要があるのではないか。